

環境

To environmentally sustainable societies

持続可能な社会の実現に向けて 社会的責任を果たす企業の取り組みに貢献します。

あらゆる側面において、環境との調和が必要とされる今
企業や事業に投融資を行う金融機関にも
環境に配慮する姿勢が求められています。

ここでは、環境配慮型プロジェクトへの投融資や
当行自身の社会環境への取り組みの一例をご紹介します。



Navigate to Tomorrow...

To environmentally sustainable societies

「環境格付け」手法を活用した世界初の融資制度創設

環境配慮型経営促進事業

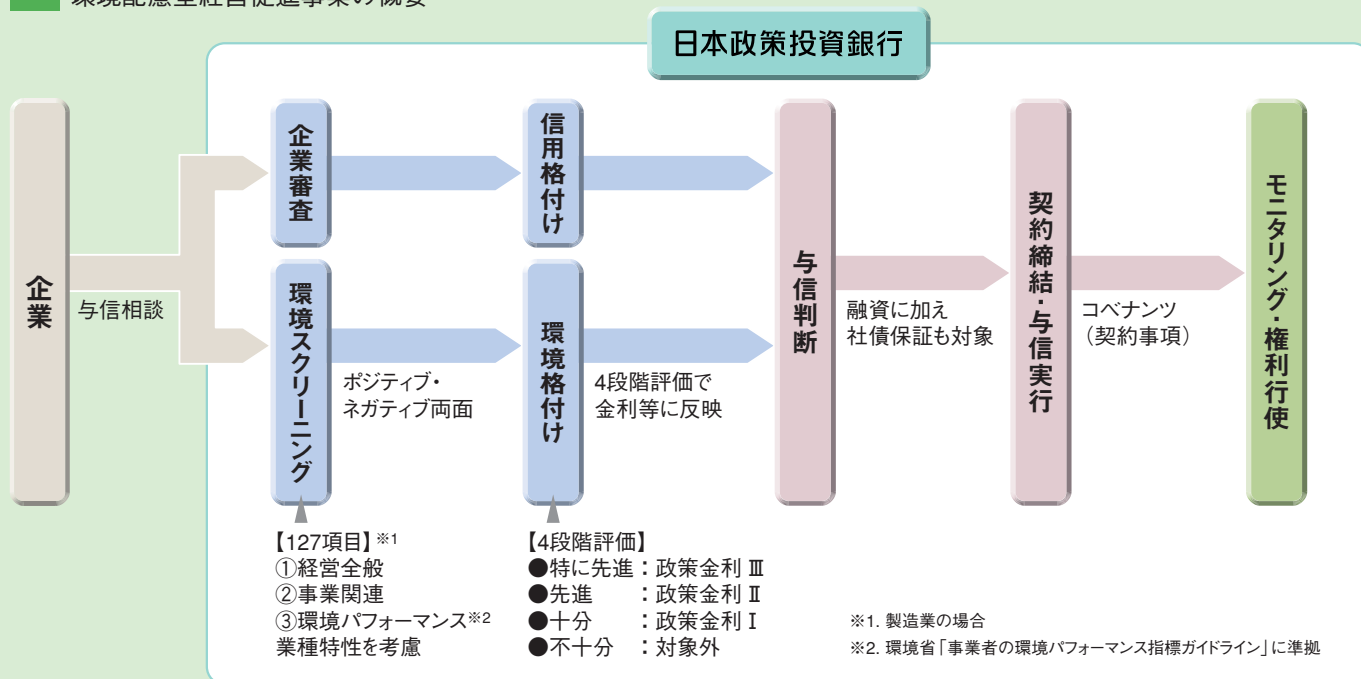
当行は、平成16年度より「環境配慮型経営促進事業」の運用を開始しました。同制度は、「環境格付け」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。

同制度では、当行が開発したスクリーニングシステム(格付けシステム)により企業の環境経営度を評価し、得点に応じて3段階の適用金利を設定するという仕組みを取り入れています。スクリーニング項目は、①経営全般、②事業関連、③環境パフォーマンスの3つのカテゴリーについて

設問(製造業の場合：127項目、250点満点)を設定し、定性的な取り組みと定量的なパフォーマンスデータをバランス良く問う形になっています。

当行では、中堅企業等を含む幅広い事業者を対象に本制度を積極的に運用し、環境配慮型経営の促進に努めていきます。また、同制度は、私募債の保証などの資金調達手法にも活用していく予定です。

環境配慮型経営促進事業の概要



スクリーニングの評価項目(加工組立型製造業の場合)

経営全般事項	事業関連事項	パフォーマンス関連事項
<ul style="list-style-type: none"> ● コーポレートガバナンス ● コンプライアンス ● リスクマネジメント ● パートナースhip ● 従業員 ● 情報開示 	<ul style="list-style-type: none"> ● 設備投資 ● 製品サービス開発 ● サプライチェーンにおける環境配慮 ● 使用済み製品リサイクル 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地球温暖化対策 ● 資源有効利用対策 ● 水資源対策 ● 化学物質管理 ● その他の環境負荷対策

環境に配慮した金融の新しい潮流

「2003 UNEP FI (国連環境計画・金融イニシアティブ) 東京会議」の共催

当行は、UNEP FI(国連環境計画・金融イニシアティブ)からの要請を受け、共催者となり、他の国内UNEP金融機関声明の署名機関と共同で「金融と環境に関する国際会議」を東京にて開催しました。

この会議には、国内外の主要な銀行、証券、保険、国際機関、政府関係機関、NGO・NPO等30カ国100機関から約490名(うち海外180名)が参加し、土壌汚染や地球温暖化等各種環境リスクへの対応をはじめ、企業ガバナンス

の問題や社会的責任投資の進展状況、CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)等の新たな規格の策定動向などが議論されました。閉会に際して、UNEP FI署名機関の総意としてコンファレンス・ステートメント「東京原則」が、当行副総裁より発表されました。当行は、この会議の成果を踏まえて、持続可能な社会の実現に向けた金融活動を一層進めていきます。

【持続可能な社会の実現に向けての東京原則(抜粋)】

- 金融機関は、その投融資あるいは保険の対象とするプロジェクトもしくは事業者が、社会もしくは環境にどのような影響を与えるかについてあらかじめ適切に考慮し、社会・環境に与える影響が望ましい方向になるべく投融資及び保険の対象の選定その他において適切な行動をとる。
- 金融機関は、環境の保全もしくは社会の持続的発展に資する事業を積極的に選択し、これを投融資活動において支援し、また保険や資産運用など金融商品の開発販売においても環境の保全もしくは社会の持続的発展に資するような商品を普及するべく努力する。
- 金融機関は、上記の金融活動を行うに際し、自らの経営方針、組織体制、情報開示の指針等ガバナンス全般について最適な体制を採るとともに、その直接的な環境影響等についても十分に留意する。
- 金融機関は、あらゆるステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、持続可能な社会の実現に資する普及啓発に努めるものとする。



東京原則を発表する当行副総裁 山口公生



- 当行自身の主な社会環境への取り組み
- 環境方針の制定(138ページ参照)
 - 社会環境報告書の発行
 - ISO14001の認証取得

土壌汚染浄化ビジネスへの出資

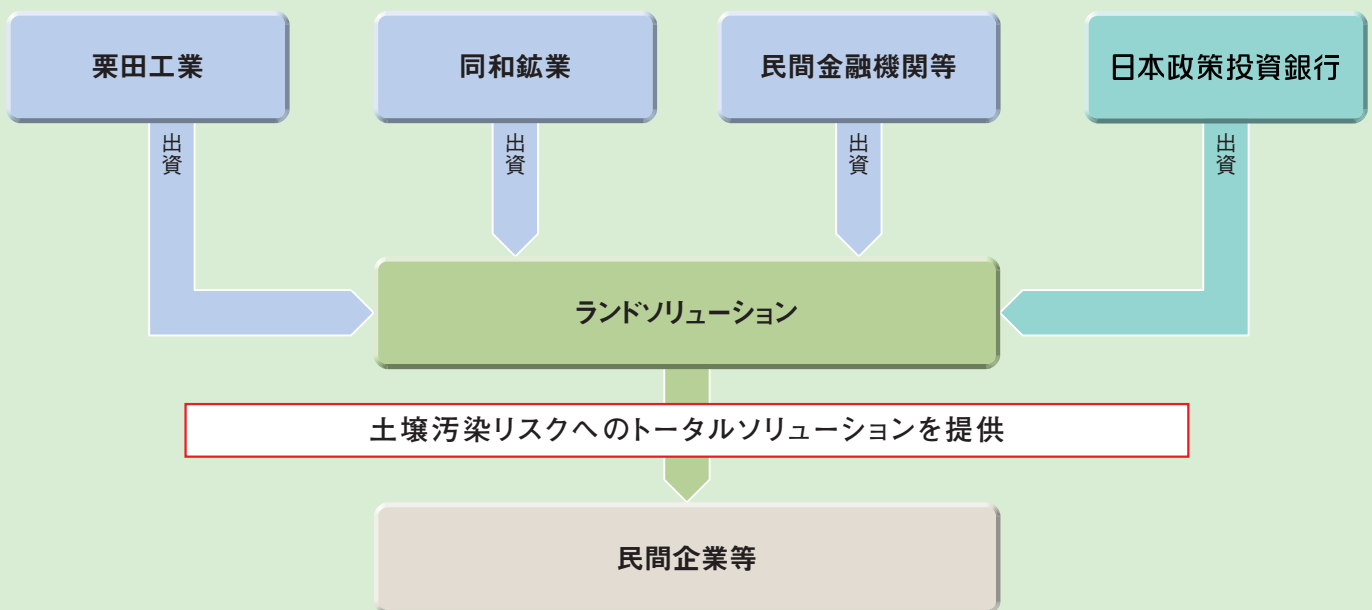
ランドソリューション(株)

当行は、企業の環境配慮を支援する新しいビジネスをサポートしています。その一例が、ランドソリューション(株)への出資です。

同社は、土壌汚染調査・浄化企業である栗田工業(株)・同和鉱業(株)が主体となり設立された、土壌汚染リスクへのトータルソリューションを提供する企業です。同社は、土壌浄化企業の技術を活用して土壌汚染リスク評価システムを新たに開発しました。同システムを活用し、土壌汚染

問題に前向きに取り組む企業をサポートすることによって、新たな環境ビジネス市場の創造に取り組んでいます。日本では土壌汚染浄化ビジネス市場が発展途上にある中、当行は、このビジネスに積極的に取り組む同社に対して出資を行うことにより民間資金の誘導を図りました。当行は、これからも企業の環境配慮に関する新しい動きを積極的にサポートしていきます。

ランドソリューションへの出資概要



情報生産・発信機能と投融資機能の連携

当行は、経済・社会情勢の変化を先取りした積極的な情報の生産・発信と投融資機能を連携させることにより、経済社会へのより質の高い貢献に努めています。

当行は、平成11年より土壌汚染問題に関する調査を実施し、調査レポート「わが国環境修復産業の現状と課題」を発行しています。上記のランドソリューション(株)への出資は、調査活動によって得た情報を組織全体として活用した一つの例です。



「調査 No.3」

わが国環境修復産業の現状と課題
— 地下環境修復に係る技術と市場 —
土壌汚染対策ビジネスの潜在的な市場規模を示し、これを舞台に展開する関連ビジネスの動向を概観しています(平成11年10月発行)。



自然のチカラを味方にして エネルギーの未来を築く

風力発電所建設へのプロジェクトファイナンス

(株)ユーラスエナジー岩屋

- 青森県東通村に1,300kWの風力発電機が25基建設されました。平成13年より17年間にわたり、クリーンな電力を電力会社に販売します。
- 無尽蔵で枯渇の心配もなく、地球温暖化の原因となるCO₂を排出しない風力発電などの自然エネルギーへの取り組みは極めて重要です。

- 当行は民間金融機関とともにプロジェクトファイナンスにより融資を行いました。風という高いリスクをクリアすべく、風況について精査を行い、風向・風速などのデータを把握し、それを前提にして資金計画を策定しています。



写真提供：(株)ユーラスエナジージャパン



低公害車の導入によって 立山黒部の豊かな自然を守る

国立公園への低公害車導入

立山開発鉄道(株)

- 中部山岳国立公園内に位置する立山黒部アルペンルートにおいて、豊かな自然資源を守るため、平成10年度より高原道路へのハイブリッドバス(低公害車)導入が順次行われています。
- 持続可能な社会の実現に向けて、環境への負荷が少ない交通基盤整備が課題となっています。ハイブリッドバス導入により排気ガス中のNOx、CO₂、粒状性物質などの排出低減が図られます。



- ハイブリッドバスは、通常のバスより高コストであり、全車両の置き換えに長期間を要します。当行が長期融資を行うことで、プロジェクトの安定的・計画的な実現が可能となります。



エコセメントで廃棄物ゼロを目指す 地球にやさしいリサイクルの発想

エコセメント製造プロジェクト

市原エコセメント(株)

- 千葉県市原市において、廃棄物の焼却灰を原料としてセメント製造を行うエコセメント事業がすすめられています。
- エコセメント事業は、あらゆる廃棄物をゼロにすることをめざす「ゼロエミッション構想」を推進する「千葉県西・中央地域エコタウンプラン」における中核のひとつに位置づけられています。従来埋め立てられていた廃棄物のリサイクルを行うことで、資源循環型社会形成、最終処分場不足問題の緩和、ダイオキシン対策の推進などに貢献します。



- 当行は、ゼロエミッションの実現を目指すエコセメント事業の日本初の商業化に対して、プロジェクトの安定化を図るべく長期資金を供給しています。



〈立体交差化前の状況〉

踏み切りを立体交差に 生活へ安全とスピードを取り戻す

鉄道立体交差化プロジェクト

東京急行電鉄(株)

- 鉄道と道路の立体交差化により、東急目黒線の目黒駅付近～洗足駅付近約2.8kmにおいて18カ所の踏切が除去されました。
- 多くの踏切を一度に取り除くことで、交通渋滞の解消を図ることができます。また、踏切事故がなくなり、交通の安全性が確保されます。
- 立体交差化事業は、事業費が巨額である上に増収を見込みにくく投資回収に長期を要します。当行は、20年の長期固定融資により、社会的に有用なプロジェクトの実現に協力しています。